

# 一条福祉館だより No.421

差別は「される側」ではなく「する側」の問題

今、テレビや新聞で盛んに報道されているのは、イランの問題やその影響で石油製品がダメージを受けている問題等です。確かにこの先、石油由来のものがどうなっていくか不安ではあります。

そんな中、今国会で審議されようとしている法案があります。「再審法の改正」です。これについても皆さんに見守っていただきたいと思っています。

残念ながら裁判の中で間違った審判を受け、無実なのに有罪になった人がいます。裁判も人間がすることだから間違うことは絶対には言い切れません。実際に再審(裁判のやり直し)をして無罪になった人たちもいます。しかし、その再審までたどり着くのが非常に難しいのです。再審を求める人たちによって、「開かずの扉」「針の穴にラクダを通すより難しい」などと表現されてきたほどです。実際に再審を請求しているのに死刑になった人、獄中で亡くなった人も多数おられます。

ここで、「再審法の改正」についてのポイントをあげておきます。

- ① 全ての証拠の開示を可能にする。  
⇒ 裁判にすべての証拠が出されているわけではない。
- ② 再審開始決定に検察は不服申し立てをしない。  
⇒ 検察は再審の場で主張すればよい。
- ③ 最新手続き全般を整備する。

の3点です。どうか皆さんにも関心をもって見届けてほしいと思います。

## 【5.23一条解放子ども会集会】

5月19日、北小学校の質問教室開校式のあと、行われました。北中ブロックの先生方、筑後市や県の行政の方にもおいでいただき、ジャンボ紙芝居「どうぶつむらのさべつさいばん」を見て、狭山事件について考えました。

ジャンボ紙芝居は40数年前、当時の解放子ども会の小・中・高のメンバーと保護者の方々、当時の北小北中の先生方で作った紙芝居です。模造紙を4枚張り合わせたものにみんなで力を合わせて絵を写し、絵の具で色を塗りました。

どうぶつむらで殺人事件が起き、周りのどうぶつむらから差別を受けていたタヌキ村のポンタが喧嘩をしたということで逮捕され、取り調べの中で殺人事件の犯人にされるという話です。



## 6 月行事予定

日	曜	福祉館行事	関係団体行事等	日	曜	福祉館行事	関係団体行事等
1	月	定例会議(8:30~9:30)		16	火	質問教室(16:00~18:00) よろず相談(18:00~19:30)	
2	火	よろず相談(18:00~19:30)	学同研総会	17	水		
3	水			18	木	いきいき健康教室(11:00~12:00)	
4	木	いきいき健康教室(11:00~12:00)		19	金		
5	金			20	土		
6	土			21	日	閉館	
7	日	閉館		22	月		解放教室
8	月		解放教室	23	火	質問教室(16:00~18:00)	
9	火	質問教室(16:00~18:00) パソコン教室(19:00~20:30)		24	水		
10	水		部落解放全九州集会	25	木		
11	木		部落解放全九州集会	26	金		松原小人権学習 (13:45~) 狭山問題を考える住 民の会学習会
12	金			27	土		
13	土			28	日	閉館	
14	日	閉館		29	月		
15	月			30	火	質問教室(16:00~18:00)	